



150th Anniversary

三重県誕生
150周年

多くの方々に魅了してきた

県内の イベント



150周年の歴史を詳しく見る

1936年
四日市大博覧会が開催される

1963年
鈴鹿サーキットで日本初の本格的な四輪レースが開催される

1975年
第30回国民体育大会
みえ国体が開催され、
県内各地が競技会場となる

1976年
三重県誕生から100周年を迎える

1984年
第4回全国豊かな海づくり大会
が現在の志摩市で開催される

1994年
「ジャパンエキスポ 世界祝祭博
(まつり博・三重'94)」が伊勢市
で開催される

2016年
G7伊勢志摩サミット
が開催される

2017年
第27回全国菓子博覧会・三重が
伊勢市で開催される

2023年
G7三重・伊勢志摩交通大臣会合
が開催される

2025年
第44回 全国豊かな海づくり大会
～美し国みえ大会～が開催される



選手入場の様子



競技の様子



水泳競技の様子



炬火(きょか)リレー



開会式の様子



みえスポーツ応援マスコット とこまる



国スポ現地激励会集合写真

みえ国体 MIEKOKUTAI

1975年(昭和50年)、三重県を舞台に「第30回国民体育大会みえ国体」が開催されました。テーマに「たくましくあすをひらこう」を掲げ、県内各地で熱戦が繰り広げられ、地域と県民が一体となって大会を支えました。この国体は、スポーツを通じた交流と親睦を深めるとともに、県内の施設整備や地域振興を大きく後押しし、三重県の歴史に刻まれました。

そして2035年(令和17年)には、第89回国民スポーツ大会の開催が三重県で予定されています。再びこの地に大きな感動と交流の輪が広がるよう、開催に向けた準備を進めています。

かつて県民が一体となって大会を支えたように、次の大会でもスポーツの力で地域を盛り上げ、未来へとつなぐ大会をめざします。



伊勢神宮にて各首脳集合写真



サミットの舞台となった英虞湾



和やかな雰囲気で行われたサミット

G7伊勢志摩サミット ISESHIMASUMMIT

2016年(平成28年)5月、三重県志摩市で「主要国首脳会議(G7伊勢志摩サミット)」が開催されました。サミットには、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、そして欧州連合(EU)の首脳が集まり、世界が直面する経済や安全保障、環境問題、開発支援など幅広い課題について議論が行われました。

開催地である伊勢志摩は、豊かな自然と伝統文化に恵まれた地域であり、日本の精神文化の象徴でもある伊勢神宮を擁しています。サミットでは、自然の美しさと歴史的な背景が国際社会に紹介され、地域の魅力が広く発信されました。また、地元の人々の協力のもと、食文化や伝統工芸なども各国の首脳陣に披露され、日本らしい「おもてなし」の精神が世界に示されました。

このサミットは、世界経済の安定と成長に向けた協調や、国際社会の平和と繁栄を築くための強い連携を確認する場となっただけでなく、地方から世界に発信する意義ある機会ともなりました。G7伊勢志摩サミットを通じて、日本の地域が持つ可能性が再認識されるとともに、国際的なつながりの大切さが改めて示されたのです。



各首脳歓談の様子



散策される各首脳



サミットの様子



英虞湾を背景に ISE-SHIMA SUMMIT